第９表

乖離率計算書

1　　乖離率（補正前）

項　目	値	備考
想定原価（百万円）（①）	844,451	
想定需要量（百万kWh）（②）	180,474	
想定単価（円/kWh）（③＝①/②）	4.68	
実績費用（百万円）（④）	824,244	
実績需要量（百万kWh）（⑤）	169,856	
実績単価（円/kWh）（⑥＝④/⑤）	4.85	
乖離率（%）（（⑥/③－１）×100）	3.63	

想定原価及び想定需要量は、2016年4月から2019年3月までの3年の合計とした。
実績費用及び実績需要量は、2020年4月から2023年3月までの3年の合計とした。

（注）1．乖離率計算書に表示される想定原価
乖離率計算書に表示される情報のうち想定原価は、「第3表（注）1．送配電部門収支計算書等の作成基準」に従い、かつ2020年10月1日実施の託送供給等約款の変更を反映するため、2015年12月18日に経済産業大臣の認可を受けた託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連原価と、2020年7月28日に経済産業大臣に届出した託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連原価の合計額を、2020年度から2022年度における実施期間にて日数按分した額を記載している。

2．乖離率計算書に表示される想定需要量
乖離率計算書に表示される情報のうち想定需要量は、「第3表（注）1．送配電部門収支計算書等の作成基準」に従い、2020年7月28日に経済産業大臣に届け出た託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連需要の量を記載している。

2　　乖離率（補正後）

項　目	値	備考
補正後実績費用（百万円）（⑦）	823,960	
補正後実績需要量（百万kWh）（⑧）	169,217	
補正後実績単価（円/kWh）（⑨＝⑦/⑧）	4.87	
補正後乖離率（%）（（⑨/③－１）×100）	4.06	

（注）1．補正を行う費用項目については、一般送配電事業託送供給等約款料金算定規則において送配電関連可変費として整理されるものとした。

2．補正後実績需要量については、電力広域的運営推進機関の定める「需要想定要領　Ⅱ．4　気象補正」により補正した量とした。